

プラチナくるみん認定企業インタビュー

女性の活躍から男性の育休へ！ 誰もが自分らしく
働ける職場を目指して

プラチナくるみん認定マーク

【企業紹介】
唐津農業協同組合

所在地：唐津市浜玉町
業種：複合サービス事業
従業員数：455名(男性263名・女性192名)
認定：プラチナくるみん認定



唐津農業協同組合組合長【前列右】と職員の皆さん

女性活躍推進のその先へ

「女性が働きやすい職場は、だれもが働きやすくなる」と2020年にえるぼし認定(3つ星)を取得しました。女性の登用や仕事と育児の両立に取組み、出産や育休後もやめることなく、女性が活躍しつづけるようになりました。こうした取り組みをさらに発展させ、次の目標としたのが、男性の育休の取得促進でした。2023年にくるみんを取得、そして今回プラチナくるみんとなりました。



インタビューの様子【手前 労働局】

育休は当たり前の職場風土へ

男性育休取得を推進するため、積極的な声かけや職員大会での制度周知など実施しています。また、育休取得状況を共有するなど、職場全体で制度を支える仕組みを整えています。さらに、今年度からは産休・育休者の業務のカバーをする職員への手当も新設しました。「育休を取得することが特別ではない」意識が浸透してきています。

女性活躍推進法に基づくえるぼし認定制度、次世代育成支援対策推進法に基づくくるみん認定制度はこちらからご覧ください。



次世代育成支援対策推進法



女性活躍推進法

男性育休取得者のリアルな声



育休取得者(右)と担当者(左)

子育てに参加したいという思いがありましたので、育休を1か月間取得しました。上司も理解があり、相談しやすかったです。育休中は、子どもの成長を間近に感じることができた一方で、育児の大変さも実感しました。育児は毎日同じ動作の繰り返しの場面が多く大変だと感じました。また復職後には、「限られた時間の中で仕事を終わらせる」意識が強くなりました。仕事への向き合い方にも変化が生まれました。

認定取得が採用力向上にも

プラチナくるみん認定は、働きやすい職場づくりの証として採用活動にも好影響を与えています。高校や大学を訪問する際には認定取得を積極的にPRしており、企業のイメージアップにつながっています。

今後の目標は？

今後は若者や非正規職員の活躍推進にも取り組み、さらに多様な人材が活躍できる職場づくりを目指していきます。



えるぼしマーク